



いきいきまさきっこ9月号

松前町立松前幼稚園 令和6年9月2日

～「好き」という気持ちを大切に～

長い夏休みが終わり、子どもたちのにぎやかな声が園内に響いています。みなさんは夏休みをどのように過ごしたでしょうか。

我が家には小学4年生の息子がいます。小さな時から虫が好きなのですが、カブトムシやクワガタムシなど一般的に人気がある虫だけでなく、クモやヘビなども好きなようです。今年は夏休みの宿題の読書感想文を書く中、「自分が研究するとしたら何を研究してみたい？」と息子に聞く機会がありました。すると、「ムカデ！特にベルビアンジャイアントオオムカデ！」という返事が返ってきました。また、家族で昆虫展に行った時に、スタッフのお兄さんと話す中で「ぼくはムカデが一番好き」と目をキラキラさせて語る姿に、こんなにもムカデが大好きだったのかと息子の新たな一面を知りました。正直に言うと私は虫が苦手で、これまで息子が虫について語っていても聞き流してしまうことが多かったように思います。今もムカデの魅力はよく分からないのですが、こんなにも「好き」「もっと知りたい」「相手にも伝えたい」という純粋な気持ちを大切にしたいなと改めて感じた夏休みでした。

幼稚園でも子どもたちそれぞれに違った「好き」があります。その中には共感できるものもあれば、「何でそれが好きなの?!」と感じるようなものもあるかもしれません。子どもたちの「好き」の気持ちは周りの反応によって大きく膨らむこともあれば小さくしぼんでしまうこともあるということをお忘れず、物事に向かっていく原動力となる「好き」の気持ちを大切に膨らませていけるよう、今後も子どもたちの思いに寄り添い、様々な気付きや行動が生まれるよう2学期の保育に取り組みたいです。



保育のねらいと内容

～9月はこんなふうに過ごしたいな～



3歳児 うさぎ組

- 園生活のリズムを取り戻し、先生や友達と一緒に好きな遊びを楽しむ。
 - ・ 先生や友達と一緒に伸び伸びと体を動かすことを楽しむ。
 - ・ 身の回りの始末や片付けなどを思い出し、自分でするようになる。
 - ・ 感じたことや経験したことを絵や言葉で思いのままに表現する。

4歳児 くま組

- 生活リズムを整え、友達や先生と一緒に活動する楽しさを感じる。
 - ・ 園生活の仕方を思い出したり自分の体に興味をもったりしながら、健康に過ごす。
 - ・ リズムに合わせて踊ったり思いきり走ったりして体の動きを楽しむ。
 - ・ イメージしたことや感じたことを自分なりの言葉や絵で表現する。

5歳児 きりん組

- 友達のよさに気付き、互いに認め合いながら遊びを進める。
 - ・ いろいろな運動遊びに取り組み、繰り返し挑戦したり友達と協力したりする。
 - ・ 遊びを通して順位や数の対応に興味をもち、試したり確かめたりする。
 - ・ 経験したことや感動したことを相手に分かるように話したり絵で表現したりする。



9月2日（月）から4歳児くま組に新しい友達が入園しました。
よろしくお祈いします。

